

輝きをとどけた 第68回りんどう祭



9月29日(金)、30日(土)に「Memories～214の輝きが一つになる瞬間～」のテーマのもと、第68回りんどう祭が開催されました。見応え聞き応えのあった国語弁論・英語スピーチ、One Stage、特別企画(体育祭)、吹奏楽部の演奏、音楽会等々…。ステージ発表・展示発表共に、日頃の学習の成果を発表する場として、214人の多くの輝きが見られた充実した2日間になりました。



<気持ちを伝えた“弁論大会”“英語スピーチ”>



<紅白に分かれ全校で盛り上がった“特別企画”>



<北信大会で金賞を受賞した“吹奏楽部コンサート”>



<後輩に想いを伝えた“3学年合唱”>

【りんどう祭の振り返りから】(3年女子)

ずっと楽しみにしていた最後のりんどう祭が終わってしまいました。1日目は特別企画がとても楽しかったです。昨年と内容が大きく変わり、学年を越えて団結力が深まりました。負けてしまったけれど、こんなに楽しい企画を作ってくれた役員さんには感謝です。最初から最後までりんどう祭を盛り上げようと、One Stageの復活など私たちのために一生懸命になって下さった〇〇先生、他にも役員でない3年生たちが朝早くから校庭の整備をしてくれたり、たくさんの人たちに感謝の気持ちでいっぱいです。そして3学年皆と大好きな総務役員と最後のりんどう祭を作り上げられたことをとても誇りに思います。最高のりんどう祭でした。皆ありがとうございます！



暑い中、気持ちを一つにして
創り上げた“全校制作”

2学期、充実した学年活動

1学年 学年レクレーション

2・3年生が不在の12日の午後、学年レク「学年運動会」を行いました。勝敗も気になるのですが、それよりも仲間との関係が深まり、笑顔があふれていたことが素晴らしいところだと思います。

今後も、学年校友会の仲間が企画運営して進めていくことが出てくると思います。お互いに意見を出し合い、協力し合って更に仲間との絆を深めていきましょう。



2学年 職場体験学習

「社会における体験的な活動を通して、自ら設定した『14歳の問い』を追究し、自己を見つめ、よりよい自分の生き方や希望を発見する」ことをねらいとして、10月12日・13日の2日間、職場体験学習が行われました。今年は、できるだけ一人で職場での学びができるように工夫され、働くことの厳しさや出会った方々の生き方や温かさに触れながら、自分の生活を見直し、忍耐力や自立心・責任感を身に付けることができた2日間になったようです。実際に、学習を終えて帰校し、学年職員に報告している言葉や様子を見ると、一回り大きく成長したように感じました。

来月からは校友会の引継も控えている2年生。今回の学びを今後の学校生活の中で発揮していくことを期待しています。



3学年 連合音楽会

10月12日、ホクト文化ホールで“長野上水内中学校連合音楽会”が開催され、3年生が参加しました。人数の違いはありましたが、各中学校ともに数週間前の文化祭での歌声に更に磨きをかけての歌声で聞き惚れてしまいました。西部中学校3年生も「言葉にすれば（混声四部）」をきれいな音の重なりと伸びのあるの歌声で響かせてくれました。

学年全員で作上げた連合音楽会での歌声を一つの区切りとし、これからは1人ひとり、自分の進路選択に向けて力を付けていくことを期待しています。



中3小林 初出場3位

小林章人さん 国民体育大会馬術競技 第3位

10月7日（土）愛媛県で開催された第72回国民体育大会馬術競技“少年二段階障害飛越競技”で3年生の小林章人さんが3位に入賞しました。国体には初出場でしたが、今までの練習や競技会参加での経験の積み重ねが実り、素晴らしい結果を掴み取りました。おめでとうございます。